

常盤の翠

志・実・録

発行

令和元年11月29日

鹿児島市立伊敷中学校

「ごめんね、そんなつもりで言ったんじゃないよ」

校長 寺園 伸二

「先生、テストで私が一番になつたの覚えてる？あの時、私は絶対ほめてもらえなかったのに、先生は何で言ったと思う？」「次は一番だね。」「って言うんだもん。あれはショックだったよなあ。」「大学に合格した報告に来たとき、担任だった私にNさんが話してくれた本音です。彼女が懸命に努力していたことを、誰よりもよく理解しているつもりだった私は、だからこそ「次は一番を目指そうね。」「と励ましたつもりでした。でも、彼女が望んでいたのはその言葉では無かったのです。」「Nさん、ごめんない。そんなつもりで言ったのじゃないよ。」「

彼女は私をまったく見つけてこなかったのです。「先生はいつも、一生懸命努力することが大切なんだ。結果だけを考えるのでなく、努力するその過程を大切にしろ。」「っていうじゃないですか。私はがんばったんです。がんばったことを認めてほしいだけなんです。」「私は、その時やっと、彼女の怒りが男子生徒ではなく、担任の私に向けられたものだとして理解して、彼女に何も言えませんでした。」「Iさん、ごめんない。そんなつもりで言ったのじゃないよ。」「私は、彼女たちの気持ちや十分理解できないまま、点数や成績だけを断り、安易に声をかけたこと、とを深く反省してはいますが、同時にどうすればよかったのかを今でも分からずにいます。生徒の心を傷つけるかもしれないと考え、声をかけをするのに躊躇するようでは、本気で生徒に向き合うことはできない。でも傷つけたくない。声かけ一つとっても、教育とはなんと難しいものであることか。伊敷中学校の皆さん。私たち教職員は、言葉が足りずに誤解を受けるような表現をしてしまうことがあるかもしれない。言葉で皆さんを傷つけてしまわないように、私も精一杯言葉を選びながら、臆することなく真剣に皆さんに向き合うことが、私たちが私見すべき誠意ある教師の姿だと私は思うのです。」



秋のグリーンタイム!

11月14日(木) 全校生徒で一人一鉢の花を植えました。今回は学年ごとの花です。

1学期に植えた花は、夏休みに入るころ枯れ、学校も寂しくなっていました。

主事の先生の手伝いながら、美化班の生徒や苗を準備しました。

今後一人一人が丁寧に手入れをし、花いっぱいの学校を目指します!

第73回文化祭(R1.11.1)

輝け 令和の初舞台

～つなごう 伊敷の1ページ～

【1年】
「郷土」をテーマに鹿児島弁を交えた学年劇となりました。伝統工芸である「大島紬」に対する若者の理解や後継者問題などが、ときにはユーモラスにときにはシリアスに表現され、初めての文化祭とは思えない仕上がりでした。劇中のコーラスやプレゼンはもちろん、展示のモザイクを含めて学年全員で作上げた総合劇でした。

【2年】
太平洋戦争で激戦地となったペリリュー島での出来事から「平和」を考える学年劇でした。

【3年】
伊敷中では三大行事の一つになっている「音楽コンクール」を題材に、自らの生き方を問い直す学年劇になっていました。書道パフォーマンスやダンスなどの多彩な表現で観客を魅了し、最高学年らしいすばらしい演技力を見せてくれました。学年全体が一つになった黄学年らしいものでした。

吹奏楽部演奏・弁論・英語暗唱・合唱・展示物のどれも頑張りました!

【1年】
「郷土」をテーマに鹿児島弁を交えた学年劇となりました。伝統工芸である「大島紬」に対する若者の理解や後継者問題などが、ときにはユーモラスにときにはシリアスに表現され、初めての文化祭とは思えない仕上がりでした。劇中のコーラスやプレゼンはもちろん、展示のモザイクを含めて学年全員で作上げた総合劇でした。

♪ 今年の学年演劇 ♪

校外のイベントでも大活躍

玉江校区文化祭

11月10日(日)に玉江校区の文化祭があり、2年生と幸多先生と西先生がステージ発表で盛り上げました。美術や書道、文化祭の学年展示作品も掲示され、多くの皆さんに見ていただくことができました。また、放送部が進行役として活躍していました。

鹿児島弁フェスティバル

同じ11月10日にかごしま県民交流センターで方言週間にあわせて開催されました。このイベントに1年生が6人、ボランティアとして参加し、担当したアトラクションを盛り上げていました。

おめでとうございます!

- 市学習メディア作品コンクール
デジタル部門 勳三郎(1年)
- 市東部地区中学校野球 2部優勝
女子ソフトボール部 優勝
- 第5回さつま杯 準優勝
女子ソフトボール部 優勝
- 第32回県中学校新人バドミントン大会
準優勝
- 第32回県中学校新人バドミントン大会
男子総合第三位
- 第8回県中学校新人大会
男子第一位 尾堂 康一朗 第二位 山口 大佑
女子第一位 瀧川 七花 第二位 佳奈
- 第24回九州中学生柔道対県大会
優勝
- 第63回少年柔道錬成大会
中学生女子部 優勝
- 第3回日本学生科学賞鹿児島県審査
佳作 中村 陽菜
- 最優秀賞 桑波 田那津 福山 凛乃
- 特選賞 徳川 朋佳 上妻 はな
入選賞 川村 大地 吉屋 里紅
新福 大地 竹山 昂輝 増留 乙樹
福村 慶海 愛海 森山 結姫乃 馬渡 海月
徳田 晃大 小畑 修弥 幸田 天晴
岩崎 修弥 幸田 天晴
- 市学習メディア作品コンクール
デジタル部門 勳三郎(1年)
- 市東部地区中学校野球 2部優勝
女子ソフトボール部 優勝
- 第5回さつま杯 準優勝
女子ソフトボール部 優勝
- 第32回県中学校新人バドミントン大会
準優勝
- 第32回県中学校新人バドミントン大会
男子総合第三位
- 第8回県中学校新人大会
男子第一位 尾堂 康一朗 第二位 山口 大佑
女子第一位 瀧川 七花 第二位 佳奈
- 第24回九州中学生柔道対県大会
優勝
- 第63回少年柔道錬成大会
中学生女子部 優勝
- 第3回日本学生科学賞鹿児島県審査
佳作 中村 陽菜
- 最優秀賞 桑波 田那津 福山 凛乃
- 特選賞 徳川 朋佳 上妻 はな
入選賞 川村 大地 吉屋 里紅
新福 大地 竹山 昂輝 増留 乙樹
福村 慶海 愛海 森山 結姫乃 馬渡 海月
徳田 晃大 小畑 修弥 幸田 天晴
岩崎 修弥 幸田 天晴

12月の主な行事予定

- 11月の主な受賞者
- 3日 1・2年授業参観, PTA
 - 6日 居住地交流 学校評議員会
 - 10日 鹿児島授業維新会 鹿児島聾学校との交流学习
 - 12日 1年読み聞かせ
 - 14日 第3回PTA資源回収
 - 19日 SOSの出し方授業
 - 24日 終業式, 大掃除
 - 25日 学校・児童民生委員交流会
 - 27日 仕事納め